

ちいしんぶん 12.5

2025(令和7) No.1454

■発行所／ライフケア群衆(株)高崎市小八木町312-15ビジネスパーク小八木 ☎027(370)2262 ☎027(370)2263

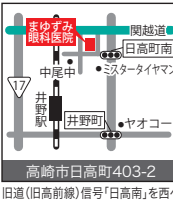
ちいしんぶんは、旧高崎市内の約9割のご家庭や事業所のポストに無料で投函させていただいています。新規お届けもしくはご不要等、配布に関する件は上記までご連絡下さい。

まゆずみ眼科医院

- 日帰り白内障手術
- 神経眼科
- ドライアイ
- コンタクトレンズ

診療時間
午前 8:45～12:30
午後 15:00～18:00休診日
木曜日・日曜・祝祭日

初診・再診ともに電話での予約可能 ☎027-388-8461



市内屈指の進学校 そろって県代表

高崎 高崎女子

2年連続
4度目44年ぶり
3度目

春高バレー、開催1カ月後に迫る

高校バレーボール日本を決める「全日本バレーボール高等学校選手権大会(以下、春高)」が、年明け早々(1月5日～11日)東京体育館で開かれる。本県代表として男子は高崎高校(以下、高崎)、女子は高崎女子高校(以下、高女)という県内屈指の進学校がそろって出場。両校にチームの持ち味や大会にかける思いなどを聞いた。

高崎女子高校

逆境を力に変える強さ

春高出場をかけた対戦相手は、インターハイ予選と同じ高崎商科大学附属高校だった。「勝つことしか頭になかった」と、キャプテンの加藤瑞規さん(3年)と副キャプテンの深沢七美さん(同)。勝利を決定づけたのは「目の前の一点」に向き合う執念だった。

その意識が強まったのは、準決勝での健高大崎戦。流れを失い最初のセットを落としたが立て直して逆転勝利。

目標はベスト8

戦いでの高女らしさは、ディフェン

点差ではなく今この一点に全力を尽くす大切さを思い知った。また、限られた練習時間で集中力を強化。常に逆境を力に変えてきた。

試合中の緊張を和ませる秘密兵器は「変顔」とユニークな一面も。硬い空気を感じ取ると、コート内で仲間近寄りおどけた表情で雰囲気をはぐす。緊迫の空気すら味方につける強さと結束力こそ、最大の武器だ。



「夢だった」という春高出場を44年ぶりに手繰り寄せた高女



左から石原裕基監督、加藤瑞規さん、深沢七美さん

スで粘り続け、攻撃につなげる展開。「これがハマると一気に波に乗れる」と監督の石原裕基先生は自信をのぞかせる。

対戦したいのは、インターハイの予選リーグで敗れた郡山女子大学附属高校(福島県代表)。「勝ち切れなかった弱さを全国の舞台で乗り越



「守備力、攻撃力、判断力などをすべてを一段階引き上げたい」と話す高崎

一人の3年生であるキャプテン、力のある下級生、情報を収集して状況を的確に判断するアナリストが一人となり、全員でつなぐバレーを磨いてきた。「チームになる」という意識が、3対0という圧巻のスコアを叩き出した。負けて終わった夏、その悔しさが彼らの冬を輝きに変えた。



左から砂川智哉監督、新井智恵さん

連続出場の経験を生かす

47年ぶりの出場となった前回に続く出場は、高崎の大きな強み。4人の経験者の1人である新井キャプテンは「春高は他のどの大会とも違う」という。追い立てられるようにコートに送り出され、心を落ち着ける時間もなくホイッスルが鳴り響く。観客の大声援で、自分たちの声すら仲間届かない。独特の空気に飲まれず、泥臭くつないで確実に1勝を挙げることが目標。「コンビバレーによる多彩な攻撃を全国でも出せば」と砂川監督は確かな手応えを語る。

同じ市内から出場する高女に「ともに一勝でも多く勝ち進みましょう」とエールを送る彼女たち。目の前の一球に込める思いは、必ず全国の舞台で鮮やかに花開くはずだ。

高崎高校

チーム全員でつかんだ連覇

インターハイ予選で敗れた因縁の相手・桐生商業と春高出場をかけた決勝戦で再び顔を合わせた。絶対勝つと心に決めていたという新井智恵キャプテン(3年)。1セット目早々、相手のエースが思うように攻撃できていない状況を見て、流れを引き寄せられると確信した。

今回のチームを「エースを中心にしながらも、全員が役割を果たし支え合う総合力の高いチーム」と称するのは監督の砂川智哉先生。メンバーでた

取材協力

高崎女子高校
☎027-362-2585
高崎高校
☎027-324-0074

群衆交響楽団 SC × 高崎芸術劇場 GTシンフォニック・コンサート vol.6

映画音楽名作選

名画選Ⅲ

「ファンタジア」映像付きコンサート

2026年3月7日[土] 14:00開演(13:00開場)

高崎芸術劇場 大劇場

指揮 竹本泰蔵

大好評の声にお応えし、映画音楽とオーケストラのコラボレーション公演第3弾!今回はディズニーの名画音楽を、迫力ある群衆サウンドでお届けします。生演奏が映像とびつりシンクロする神業で、音楽の楽しさを、目でも耳でも堪能ください。

出演 竹本泰蔵(指揮) 朝岡聡(ご案内役) 群衆交響楽団(管弦楽)

「ファンタジア」の名曲たち

第1部	エルガー/威風堂々 第1番
第2部	ベートーヴェン/交響曲(田園)から カスチーニ〜子守唄〜終曲
第3部	デュカス/交響曲《魔法使いの弟子》(編曲:川上肇・CHIAKI)
第4部	チャイコフスキー/バレエ《くるみ割り人形》(編曲:小塚憲二)
第5部	ポンキエリ/歌劇《ジュンコ》から「時の鐘」/「フィナーレ」(編曲:川上肇)

料金(税込)

全席指定	S席 5,000円(U-25 2,500円) A席 4,000円(U-25 2,000円)
B席	3,000円(U-25 1,500円)

※出演者・曲目は変更になる場合がございます。 ※全席を上映するものではありません。映像提供:株式会社プラントラスト ※公演内で使用する映像の一部です ※本公演はディズニー社とは一切関係がありません。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※U-25料金は、公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明書を携帯してください。 ※車椅子席・介助席のご購入は高崎芸術劇場チケットセンター(TEL:027-321-3900)まで電話でお申し込みください。

高崎芸術劇場

TAKASAKI CITY THEATRE

JR高崎駅東口から徒歩5分 〒370-0841 高崎市栄町9-1

チケットご購入

Web 高崎芸術劇場メンバーズ限定
【登録無料】
(24時間受付)

電話 高崎芸術劇場チケットセンター
027-321-3900
(10:00～18:00/無休)

窓口 高崎芸術劇場2Fチケットカウンター
(10:00～18:00/無休)
ほか高崎市内9か所の高崎市施設プレイガイド